

- 病害虫発生履歴のビックデータを学習したAIにより、病害虫発生の特定点予報や地球温暖化等を踏まえた防除暦の提案を行い、化学農薬の使用低減に資するアプリの開発に取り組む。

【主な事業内容】

AIがあらかじめ学習した病害虫発生履歴と現在の気象情報を元に病害虫発生リスクを通知し、化学農薬の使用低減に寄与する「TENRYO」について、

- ・圃場ごとの特定点の発生リスクをリアルタイムで予報する機能
 - ・地球温暖化等で変化する複数の病害虫の発生リスクに合わせて最適な農薬を組み合わせた防除暦を提案する機能
- の開発に取り組む。



【主たる事業所の所在地】

愛知県名古屋市

【計画の実施期間】

令和8年7月 ～ 令和13年3月

